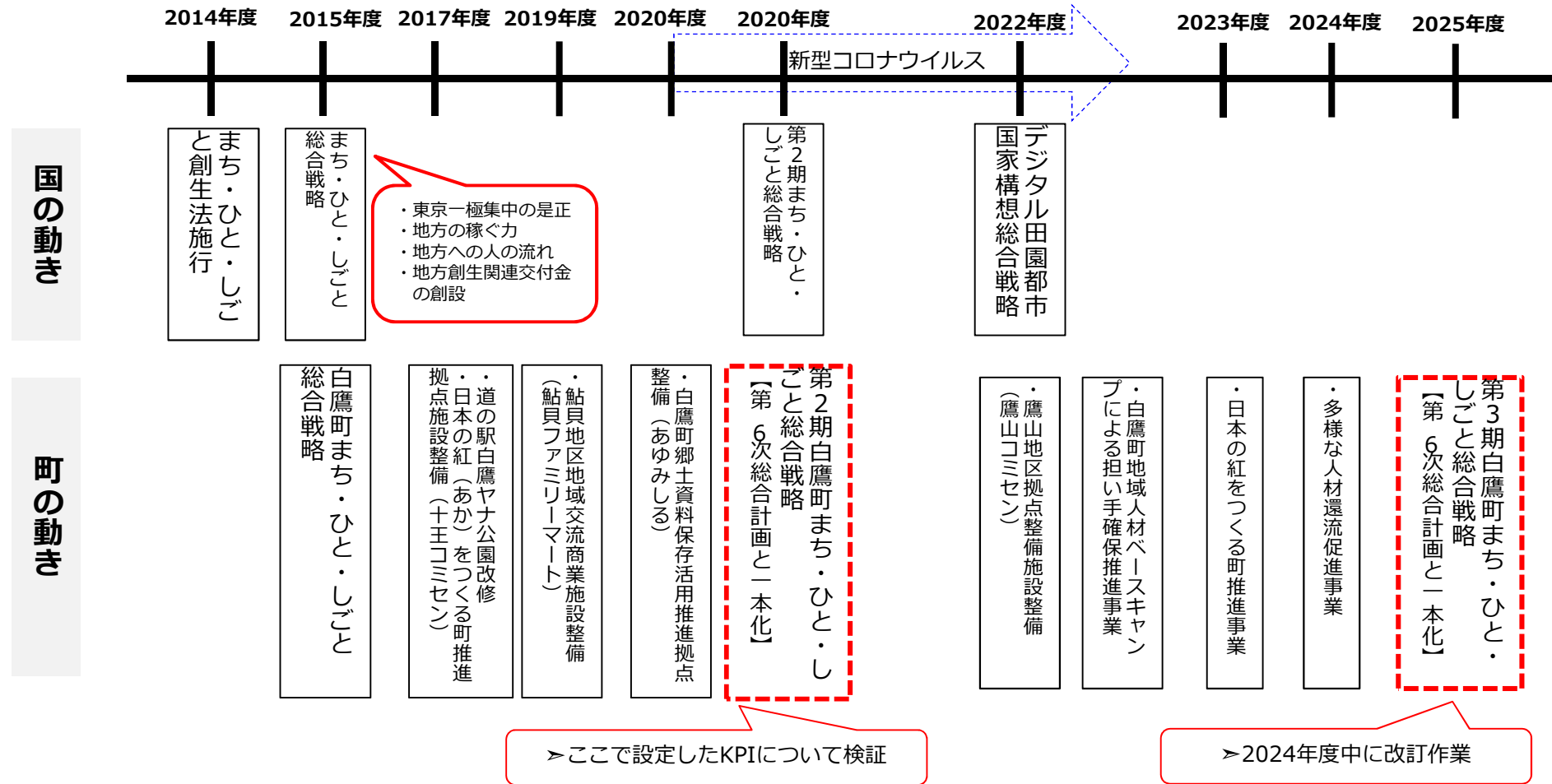


第2期白鷹町まち・ひと・しごと総合戦略 【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】の取組状況について

令和6年5月27日

白鷹町企画政策課

まち・ひと・しごと創生総合戦略に関わる経過と本会議の目的について



○ 第2期地方版総合戦略の取組を推進するに当たっては、KPIの進捗状況を確認するとともに、外部有識者や住民からの意見聴取を実施して、定期的に課題の把握に努めることが重要（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部通達）。

○ 本町では、振興審議会委員（住民代表）＋ 有識者 {山形新聞社（産）山形大学（学）山形銀行（金）} から意見聴取の形をとっている。本会議がその場として位置づけられているもの。

○進捗状況の検証・評価方法について			評価数	割合
4 段 階 評 価	A	目標目標に向かって順調に進んでいる(80%以上)	35	55.6%
	B	目標に向かってある程度進んでいる(50%以上80%未満)	20	31.7%
	C	目標に向かってあまり進んでいない(20%以上50%未満)	1	1.6%
	D	目標に向かって進んでいない(0以上20%未満)	7	11.1%

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧

区分	基本施策	NO.	指標項目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価
							目標	実績		
					年度	数値	数値	数値	%	
第1章		1	合計特殊出生率の向上	%	R05	1.6	1.6	1.01	63.1	B
		2	将来人口の確保	人	2040	10,500	10,500	8,490	80.9	B
	豊かな森林の保全	3	森林経営計画策定の増	件/年	R05	1	1	1	100	A
	魅力ある農村・農地をつくる	4	日本型直接支払(多面的、中山間) 協定面積の維持(減少率10%以内)	%	R05	10	10	2	100	A
	適正な土地利用	5	「適正な土地利用」の町民満足度向上	%	R05	30	30	17.2	57	B
	快適で潤いのある水環境	6	有収率(水道事業)の維持	%	R05	90	90	89	99	A
		7	公共下水道普及率	%	R05	62	62	67	108.1	A
		8	公共下水道水洗化率	%	R05	93.9	93.9	93.5	99.6	A
	再生可能エネルギー利用の推進	9	再エネ活用補助制度利用件数の維持	件	R05	20	20	13	65	B
	環境・景観の保全	10	大規模不法投棄力所をゼロにする	力所	R05	0	0	0	100	A
	廃棄物処理を推進	11	ごみ処理量の減少(1人1日当たり 換算)	g	R05	370	370	460	80.4	B
		12	資源回収量の増加(年間回収量)	t	R05	654	654	447	68.3	B
	環境美化推進	13	花いっぱい運動による植栽力所数の増加	力所	R05	50	50	42	84.0	A

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧

区分	基本施策	NO.	指標項目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価
							目標	実績		
					年度	数値	数値	数値	%	
	安心して暮らせる医療体制	14	町立病院の経常収支の黒字化(収益の増)	千円	R05	988	988	▲55,861	—	D
	思いやりのある福祉環境、健康づくりの推進	15	第1号被保険者の認定者数の維持若しくは減少	%	R05	18.0	18.0	16.8	93.3	A
	安心して暮らせる医療体制	16	3大生活習慣病で死亡者数割合の減少	%	R05	35.0	35.0	46.3	78.8	B
	心、情報、交通のバリアフリー	17	「公共交通体系の充実」の町民満足度の増加	%	R05	35	35	22	63	B
	高度情報化の推進と情報セキュリティの強化	18	職員向け情報セキュリティ研修の受講率向上	%	R05	100	100	100	100	A
		19	地域防犯組織数	団体	R05	6	6	6	100	A
	道路交通網の整備	20	橋梁の健全度率の向上	%	R05	96.8	96.8	90.0	93.0	A
	居住環境・住宅整備	21	「住み良い居住環境」の町民満足度の増加	%	R05	20	20	21	105	A
		22	住宅耐震化等促進事業実施件数	件	R05	65	65	42	64.6	B
	雪に強いまちづくり、防災、気候変動対応	23	「住み良い居住環境」の町民満足度の増加	%	R05	20	20	21	105	A
		24	自主防災組織の維持	組織率	R05	100	100	100	100	A
第2章	既存ストックの有効活用	25	空き家バンクの活用	件	R05	15	15	8	53	B
	子育て環境の充実・維持	26	子育て環境が充実したと思う町民満足度の増加	割合	R05	40	40	50.7	127	A
	安心して子どもを産み育てられる環境	27	出生数の増加	人	R05	70	70	38	54	B

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧

区分	基本施策	NO.	指標項目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価
							目標	実績		
					年度	数値	数値	数値	%	
	白鷹の子どもを育成	28	子育て環境が充実したと思う町民満足度の増加	割合	R05	40	40	50.7	127	A
		29	学校給食における栄養摂取充足項目数	項目	R05	13	13	小13 中13	100.0	A
	地域・人を知る教育の推進	30	成人式時アンケートの地元回帰志向の向上	%	R05	65	65	60	92.3	A
	質の高い教育を推進	31	児童生徒の理解度(理解していると答えた児童生徒数の割合)の向上	%	R05	90	90	90	100	A
	中等教育等の充実	32	荒砥高校入学者の定員1/2の確保	人	R05	20	20	24	120	A
	次代の親の育成	33	婚活サポート委員会が関わる年間成婚数	件	R05	2	2	2	100	A
	文化芸術の振興	34	芸術祭参加率の増	%	R05	18	18	10.3	57.2	B
	スポーツの推進	35	町民1人当たり町内スポーツ施設利用回数(年間)の維持	回	R05	6	6	5.3	88.3	A
	生涯学習推進	36	町民一人当たり町立図書館利用回数(年間)の増加	回	R05	2	2	1.1	55.0	B
	UIJターンの推進	37	移住相談窓口を経由した移住世帯数	人	R05	10	10	11	110	A
	交流推進	38	縁のある市町村との交流者数の増加	千人/年	R05	3	3	2.4	80	B
	起業・就業支援	39	奨学金返還支援事業申請者数の増	人	R05	4	4	2	50	B
		40	町内企業就職者数の確保(増加)	名	R05	20	20	17	85.0	A
	地方創生の推進	41	人口の社会減数(年間)の抑制	件	R05	△ 24	△ 24	△ 25	96.0	A

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧

区分	基本施策	NO.	指標項目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価
							目標	実績		
					年度	数値	数値	数値	%	
第3章	農業(経営体の育成・確保、スマート農業の実現)	42	農業就業者一人当たりの農業所得額の増加	百万円	R05	4.0	4.0	3.3	82.5	A
	林業(成長産業化、新たな森林管理システムによる森林経営管理の集積・集約化)	43	町内林業生産額(年間)の増加割合(過去7年の平均値比)	%	R05	10	10	627	6,270	A
	商工業(事業継承、適切な新陳代謝の促進)	44	1社あたり製造品出荷額(4人以上)の維持	千円	R05	430	430	451	104.9	A
		45	事業承継等による企業数の維持	名	R05	370	370	362	97.8	A
		46	小売業の年間販売額の維持	百万円	R05	9,000	9,000	9,330	104	A
	食×観光	47	年間の観光入込客数の増加	千人/年	R05	403	403	273	67.7	B
		48	観光拠点施設売上額の増加	百万円/年	R05	680	680	537	79.0	B
	安心できる労働環境	49	労働者の満足度向上のための雇用者の意識醸成	%	R05	75	75	72.8	97	A
		50	「安心して働くことのできる環境」の町民満足度向上	%	R05	20	20	13.7	69	B
	産業人材の育成	51	技能検定特級合格者数	人	R05	3	3	0	0	D
	新たな産業の創出	52	創業者希望者の創業数(年間)	件	R05	6	6	1	16.7	D
	若者が魅力を感じる産業づくり	53	若者の創業	件	R05	6	6	0	0	D
	豊かな資源を生かした特産品開発	54	日本の紅をつくる町事業による売上総額(年間)	百万円	R05	15	15	7.2	48.0	C

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧

区分	基本施策	NO.	指標項目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価
							目標	実績		
					年度	数値	数値	数値	%	
第4章	6次産業化の推進	55	農業就業者一人当たりの農業所得額(年間)の増加	百万円	R05	4.0	4.0	3.3	82.5	A
	特性を生かしたそれぞれの地域づくり	56	「元氣な地域づくりの推進」の町民満足度の増加	%	R05	30	30	24.6	82	A
	地域の担い手育成	57	新たな伝統工芸後継者の確保	人	R05	1	1	0	0	D
		58	地域おこし協力隊の定住者数の増加	人	R05	12	12	8	66.7	B
	コンパクト・プラス・ネットワーク	59	鮎貝地域商業施設利用者数の増加	千人	R05	182	182	205	112.6	A
	広域連携(定住自立圏等)	60	総人口に対する置賜圏域の人口割合の維持	%	R05	20	20	18.8	94.0	A
		61	DMOの旅行業等による売上額の増加	千円	R05	107,353	107,353	19,195	17.9	D
第5章	1. 情報の共有と町民主体のまちづくり	62	情報の共有と町民主体のまちづくりに対する町民満足度の増	%	R05	35	35	23.8	68	B
	2. 民間活力の活用と官民連携による新たな取組	63	PPP/PFI 手法導入を優先的に検討する仕組みの構築	%	R05	1	1	0	0	D

※赤字はR5結果未公表のため直近値

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧(達成度の低いもの)

基 本 施 策	NO.	指 標 項 目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価	3. 今後の方向性
						目標	実績			
				年度	数値	数値	数値	%		所管課対応方針
安心して暮らせる医療 体制	14	町立病院の経常収支の 黒字化(収益の増)	千円	R05	988	988	▲55,861	－	D	・令和4年度末に、令和5～9年度を計画期間とする「病院経営強化プラン」を策定済み。プランに基づき令和5年度から経営強化を図ったが、コロナの影響が続いており、プラン実施の前提条件となる施設改修についても未実施。 ・常勤医師4名のうち2名が定年まで残り1年となったこともあり、令和6年4月に消化器内科医師を1名採用した。薬剤師や放射線技師の欠員が続いており、持続可能な体制確保に向け県や関係機関との調整を進めている。 ・コロナウイルス感染症への対応は、感染症法上5類へ移行したものの発熱外来は継続している。令和5年度までは人間ドック棟を発熱外来に転用したことによりドック事業が影響を受け、病棟の空床補償補助金は5類に切り替わる5月7日までの分しか見込めず、人口減少も進む中において病院経営をコロナ以前の状態に戻すことは非常に難しかった。 ・町民にとって必要不可欠な医療機関として、アフターコロナを見据え、リハビリや検診事業の充実等により第2期健康と福祉の里構想を着実に実施し、持続可能な病院運営を目指す。
産業人材の育成	51	技能検定特級合格者数	人	R05	3	3	0	0	D	・令和2年度～令和4においては、新型コロナの影響により、技能検定受験講習会の一部や、技術講習会が中止となったため、十分な活動ができなかった。(令和4年度においては講習受講希望者自体がいなかった。) ・技能検定特級については、指導できる方が非常に限られており、難しい部分があるが、特級取得に向けた研修の実施について商工会に引き続き働きかけていく。なお、技能検定特級は1級合格後5年経過しなければ受験要件を満たさないため、まずは1級合格者を確保していく必要がある。 奨学金の返還支援を行いながら若者の人材を確保するとともに、引続き技術者養成事業により、企業を支える産業人材の育成を支援していく。
新たな産業の創出	52	創業者希望者の創業数 (年間)	件	R05	6	6	1	16.7	D	創業支援事業補助金等について周知を図るとともに、商工会や金融機関と連携して、創業や正社員化の取組を促進していく。 また、若者等の創業を促す新たな取組について検討していく。
若者が魅力を感じる産業づくり	53	若者の創業	件	R05	6	6	0	0	D	創業支援事業補助金等や正社員化促進事業の支援制度について周知を図るとともに、商工会や金融機関と連携して、創業や正社員化の取組を促進していく。 また、若者等の創業を促す新たな取組について検討していく。
豊かな資源を生かした特産品開発	54	日本の紅をつくる町事業による売上総額(年間)	百万円	R05	15	15	7.2	48.0	C	担い手については、高齢化や新規生産者の確保、生産面は積み手の確保や連作障害対策、伝統文化の継承については一次加工者の新規者確保が必要となっている。現在実施している生産に関する事業を継続して実施していくとともに、拠点施設による生産体制等の構築を検討していく。

白鷹町まち・ひと・しごと創生総合戦略【第6次白鷹町総合計画前期基本計画】成果目標一覧(達成度の低いもの)

基本施策	NO.	指標項目	単位	目標指標 (R05)		R05時点		達成度	1. 総合的な アウトカムの 達成度評価	3. 今後の方向性
						目標	実績			
				年度	数値	数値	数値	%		所管課対応方針
地域の担い手育成	57	新たな伝統工芸後継者の確保	人	R05	1	1	0	0	D	人材育成事業については、2名(白鷹紬継承者)の担い手育成へ向けて活動中である。深山和紙の後継者確保については、令和5年度に地域おこし協力隊の活用を図ったが継続雇用には至らなかった。引き続き伝統工芸の素晴らしさをPRし、多くの人にその存在を発信していく。
	61	DMOの旅行業等による売上額の増加	千円	R05	107,353	107,353	19,195	17.9	D	新型コロナウイルスの影響により目標を達成できない項目もあるが、令和5年度で国交付金等が終了となることから、自走に向けた取組を関係市町と調整を図って行く。
2. 民間活力の活用と官民連携による新たな取組	63	PPP/PFI 手法導入を優先的に検討する仕組みの構築	%	R05	1	1	0	0	D	・PPP/PFI 手法導入を優先的に検討する仕組みを構築する必要があるが、これまで具体的な議論・検討はなされておらず、今後検討していく必要がある。差し当たり、PPP/PFI 手法導入のメリットを再整理し、後期計画での位置づけを検討するもの。

※赤字はR5結果未公表のため直近値

デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生関連交付金) 効果検証対象事業一覧(令和6年度)

※デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生関連交付金)を活用した事業についてはKPIの達成状況等について報告を行い、公表することとなっている。

S 地方創生拠点整備交付金 (H30国補正)

No	施設整備計画名	対象事業費 (千円)	交付金 (千円)	KPI	目標年度	KPI実績値					未達成の場合、 その理由	未達成の場合、 今後の対応	担当課
						R1末時点	R2末時点	R3末時点	R4末時点	R5末時点			
1	鮎貝地区地域交流商業施設整備計画	90,760	45,380	売上高 91,000千円/年～	R5年度	0千円	125,000千円	143,700千円	147,710千円	150,360千円			商工観光課
				施設利用者数 170,000人/年～	R5年度	0人	177,000人	205,130人	208,050人	205,505人			
				地域参画(イベント開催)の回数 3回/年～	R5年度	0回	1回	0回	1回	6回			

S 地方創生拠点整備交付金等 (R01国補正)

No	施設整備計画名	対象事業費 (千円)	交付金 (千円)	KPI	目標年度	KPI実績値					未達成の場合、 その理由	未達成の場合、 今後の対応	担当課
						R2末時点	R3.7末時点	R3末時点	R4末時点	R5末時点			
1	白鷹町郷土資料保存活用推進拠点施設整備計画	138,366	66,256	来館者数 1,000人/年	R6年度	0人	159人	908人	853人	1,302人			教育委員会
				体験学習受入数 10回/年	R6年度	0回	0回	7回	11回	7回	高齢化による稲作イベントの中止。	別の団体と協力して稲作イベントを実施する。	
				町内の多様な団体と連動した イベントの開催数 6回/年	R6年度	0回	0回	1回	6回	7回			

S 地方創生拠点整備交付金等 (R03国補正)

No	施設整備計画名	対象事業費 (千円)	交付金 (千円)	KPI	目標年度	KPI実績値					未達成の場合、 その理由	未達成の場合、 今後の対応	担当課
						R2末時点	R3.7末時点	R3末時点	R4末時点	R5末時点			
1	鷹山地区拠点整備施設整備計画	350,622	175,311	来館者数 1,600人/年	R8年度				0人	2,210人			企画政策課
				地域内の多様な団体と連動したイ ベント参加者数 500人/年	R8年度				0人	740人			
				地域内への転入者の増加数 2人/年	R8年度				0人	2人			

§ デジタル田園都市国家構想交付金（地方推進タイプR04当初）

No	事業名	対象事業費 (千円)	交付金 (千円)	KPI	目標年度	KPI実績値					未達成の場合、 その理由	未達成の場合、 今後の対応	担当課
						R2末時点	R3.7末時点	R3末時点	R4末時点	R5末時点			
1	地域人材ベースキャンプによる担い手確保推進事業 事業期間（R04～R06）	30,000	15,000	※本町への移住者数 +65人 （R04～R08累計）	R8年度				23人	▲26人	社会情勢に左右される要素が強い。R03、R04はコロナ禍で東京圏への転入超過が一時減少したが、R05以降はで東京圏への転入超過が戻りつつある傾向。 R04～R06は組織や仕組みづくりに取り組んでおり、事業の稼働はR06以降となるため、R05の実績はいずれもない状況。		企画政策課
				地域人材ベースキャンプを通じて派遣される担い手の延べ人数 85人（R04～R08累計）	R8年度				0人	0人			
				地域づくりコーディネーターによる新規事業数 18件（R04～R08累計）	R8年度				0件	0件			
				都市部等の複業人材とのマッチング数 9件（R04～R08累計）	R8年度				0件	0件			

※ここでの移住者数とは、山形県内市町村統一で実施している転入時アンケートにおいて、
①山形県外からの転入（県内・不明除く） ②転入理由 「就職・転職・起業・就農」「退職による帰郷」「結婚」「家庭の事情」「地方への移住・田舎暮らし」「その他」を選択（「転勤」「進学・就学」を除く）
の全てを満たす方を「移住者」とする

§ デジタル田園都市国家構想交付金（地方推進タイプR05当初）

No	事業名	対象事業費 (千円)	交付金 (千円)	KPI	目標年度	KPI実績値					未達成の場合、 その理由	未達成の場合、 今後の対応	担当課
						R2末時点	R3.7末時点	R3末時点	R4末時点	R5末時点			
1	日本の紅をつくる町推進事業 事業期間（R05～R07）	17,566	8,783	紅花一次加工品の生産量 +147kg（R5～R9合計）	R9年度					▲31kg	生産者の高齢化と連作による休耕により生産量が伸びなかった。 6月に数値確定 +4,768人 ▲43.6a	土壌調査の結果を基に土壌改良などにより安定した生産体制の確立を図る。	商工観光課
				紅花関連商品の売上金額 50,000円増加／年	R9年度								
				紅花関連イベント参加者数 80人増加／年	R9年度								
				修景用紅花栽培面積 258aを維持 ±0／年	R9年度								